(3) 資　本　収　支

（単位：千円）

項目 ＼ 年度		（前々年度）	（前年度見込み）						算定期間合計（　年度～　年度）	備　考
収入	国庫補助金									
	他会計補助金									
	他会計出資金									
	工事負担金									
	他会計借入金									
	企業債									
	収入計　a									
	うち，翌年度へ繰越される支出の財源充当額　b									
	純計　a－b＝A									
支出	建設改良費									
	（うち，料金等自己資金依存改良費）									
	企業債償還金									
	他会計借入金返還金									
	機構負担年賦金									
	支出計　B									
差引不足額　B－A＝C										
補填財源	損益勘定留保資金									
	利益剰余金処分額									
	繰越工事資金									
	補填財源計　D									
再差引不足額　C－D										

6．　収支関係積算内訳

(1) 収　入

イ．料金収入

（単位：千円）

項目 ＼ 年度		（前々年度）	（前年度見込み）						算定期間合計（　年度～　年度）	備　考
基本	水量　（m^3／日）									
	〃　（千m^3／年）									
	単価　（円／m^3）			（　）	（　）	（　）	（　）	（　）	（　－　）	
	計　（千円）			（　）	（　）	（　）	（　）	（　）	（　）	
特定	水量　（m^3／日）									
	〃　（千m^3／年）									
	単価　（円／m^3）			（　）	（　）	（　）	（　）	（　）	（　－　）	
	計　（千円）			（　）	（　）	（　）	（　）	（　）	（　）	
超過	水量　（千m^3／年）									
	単価　（円／m^3）			（　）	（　）	（　）	（　）	（　）	（　－　）	
	計　（千円）			（　）	（　）	（　）	（　）	（　）	（　）	
合計　（千円）				（　）	（　）	（　）	（　）	（　）	（　）	

(注)　(　)内は、料金改定後の金額を記入し、下段は料金改定をしない場合の金額を記入すること。各表とも同じ